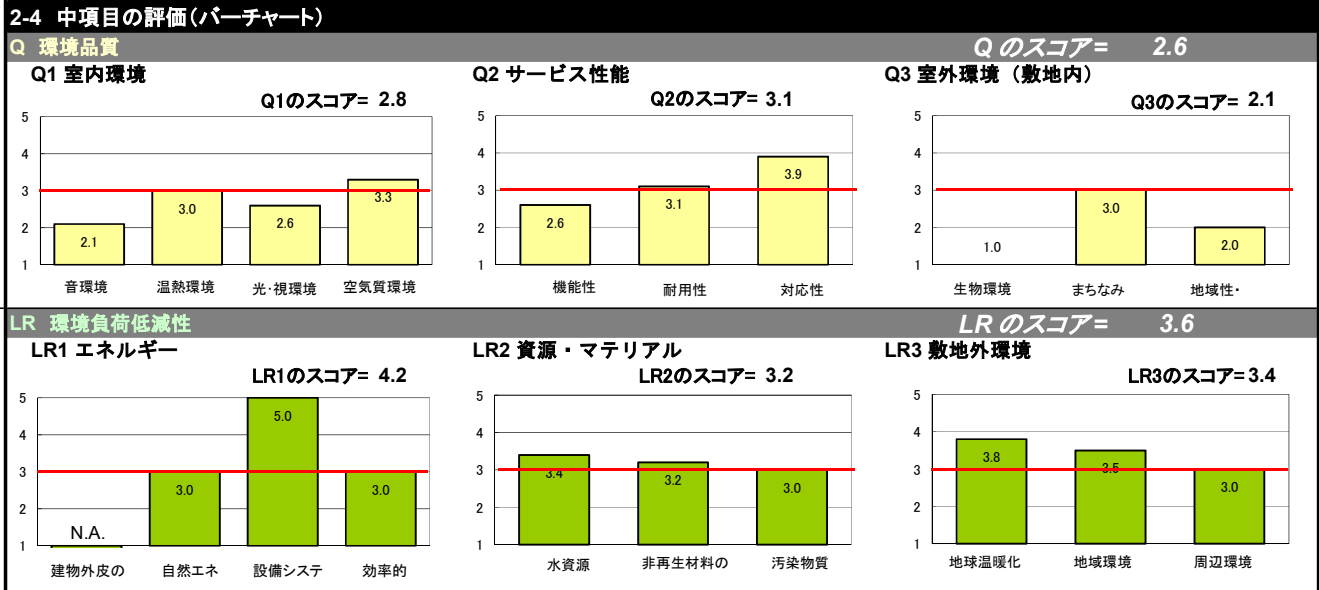
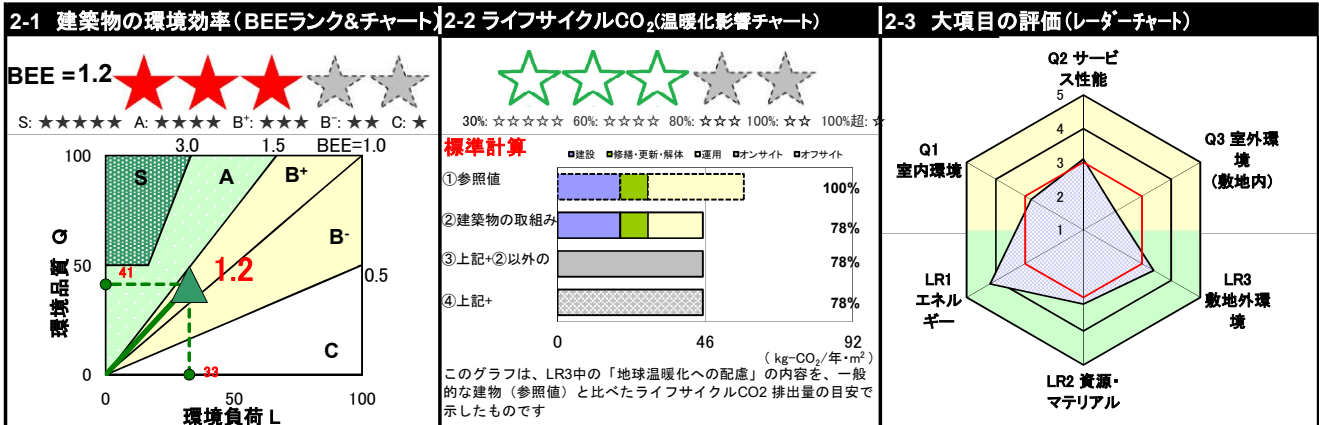


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)アイミッションズパーク多の津新築工事	階数	地上4F
建設地	福岡県福岡市東区多の津1丁目7番4	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	183 人
地域区分	7地域	年間使用時間	5,475 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年7月 予定	評価の実施日	2024年4月22日
敷地面積	5,248 m ²	作成者	TSUCHIYA株式会社 名古屋支社 一級建築士事務所
建築面積	3,672 m ²	確認日	2024年4月22日
延床面積	14,592 m ²	確認者	TSUCHIYA株式会社 名古屋支社 一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
福岡県福岡市東区に計画された地上4階建て、S造の倉庫。 高効率設備や節水器具を採用し、ライフサイクルCO ₂ 排出量の削減に努めた。		0
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
化学汚染物質対策として、内装材及び取付接着剤は全て☆☆☆☆F4を採用した。	階高は6.5m以上、壁長さ比率は0.1未満とし、ゆとりある空間となるよう計画した。	ネットフェンスの色彩をホワイト、塀をグレー色とし建物と一体的仕上とすることで、周辺のまちなみと調和するよう配慮した。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
高効率の設備を採用することで運用時の消費エネルギー削減に努め、BEI=0.57とした。	水資源保護として自動水栓や節水型便器を採用。躯体と仕上げ材が容易に分別できるよう下地構造はLGSとし、部材の再利用可能性向上に努めた。	適切な量の自転車置き場、駐車場を確保し、交通負荷抑制に努めた。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される